

令和6年度 森林環境譲与税の使途状況

令和6年度森林環境譲与額

21,581千円

森林環境譲与税活用率

100.0%

事業区分	事業名	事業の内容	事業総額	税導入の効果
意向調査	森林経営管理事業	森林経営管理制度に係る意向調査の次期実施に関する森林所有者（管理者）の調査を行った。	1,617千円	意向調査の結果を受けて、町が森林所有者から森林の経営管理の委託を受けて森林整備を推進していく。 また、森林経営計画への取組みについては、森林経営管理の税を導入することなく、森林の整備を実施していく。
意向調査	森林経営管理事業	森林経営管理意向調査に係る会計年度任用職員の雇用1名（1か月分）	193千円	意向調査業務に係る書類作成及び整理を行ってもらうことで、円滑な事務処理が行えた。
私有林の整備	森林経営管理事業	里山竹林整備後の下刈り業務 令和3年度に実施した竹林伐採整備後、植樹木の生育を保持する為、下刈り管理を行った。 場所：竹部地内0.14ha、吉川地内0.05ha	88千円	管理が十分に行われていない荒廃した竹林を伐採等の整備後、比較的管理負担の少ない低木種（モミジ）等の植栽で森林機能回復が図られる事が確認できた。下刈り管理は5年間、令和8年度まで実施予定ではあるが、植樹木の育成には重要な業務である。
公有林整備（財産区有林含む）	森林経営管理事業	森林カーボンプレジット創出調査業務 町有林におけるカーボンプレジット創出対象森林の選定及び創出シミュレーションを実施	550千円	町有林におけるカーボンプレジット創出対象森林を選定するとともに、選定した森林での収支のシミュレーションを行うことができ、事業実施に向けた判断材料となった。
基金積立（森林整備等）	森林経営管理事業	森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査並びに森林資源調査及び森林整備に備えた積立	19,133千円	基金積立と今後譲与される森林環境譲与税とあわせ、意向調査等を行い、森林環境整備等を推進していく。
計			21,581千円	